Helsinki

フィンランド・エコシステムの特徴

- ◆ 国際競争力ランキング「人材スキル」分野(WEF)で1位(2018年)。CTAの2018 International Innovation Scoreboardで1位。
- ❖ IoT, Digital, Smart & Clean, Healthcare, Energy等の分野に注力。スタートアップの支援サポーターが豊富(例:Helsinki Business Hub, Business Finland, アールト大学)
- ❖ 欧州最大規模のイベントslushには、3,000超のスタートアップや約2,000の投資家を含む20,000超の来場者が集結する。

提携先アクセラレーター

тагіа 01

Maria01

- ヘルシンキ市からの委託で病院だった施設を改修し、北欧最大級のインキュベーションセンターとして再生。
- 20,000 ㎡の広大な敷地に、現在100社のスタートアップと1,500世帯の個人が入居。 2023年には敷地面積を倍増させる計画があり、スタートアップ500社の入居を想 定している。
- 700を超える専門家ネットワークを有し、年間150超開催するイベントにより企業 にネットワーク構築機会を提供できるのが主な強み。
- フィンランドに幅広い知見や人脈を有する有力アクセラレーター。現地のインナーサークルに強いパイプを持つVille氏(CEO)を中心として効果的なメンタリングとビジネスマッチングを実施する。

メンター候補

Ville Simola, CEO

多くの起業家を輩出するアールト大学で学び、Slush運営経験およびスタートアップ支援を行うStartup Saunaの創業経験を有する。 有力アクセラレーターのメンターを経て、2019年より北欧最大級のインキュベーターであるMaria01のCEOに就任し、スタートアップ企業支援を統括する。

支援メニュー・留意事項

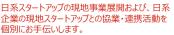
- 1. 現地ブリーフィング(現地/Web会議) フィンランド・エコシステム、Maria01の概要に関してMaria01担当者が説明します。 (1時間程度/回)
- 2. 事業戦略立案等メンタリング(現地/Web会議) フィンランド市場への進出方法や「Slush」攻略法等ご希望やターゲットに合わせて、 メンタリングを実施します(1時間まで/回)。
- 3. ビジネスマッチング先の紹介 メンタリングを実施後、商談準備が整った企業に対してMaria01のネットワークを活 用し、パートナー候補等の紹介を行います。
- 4. コワーキングスペースの提供 ヘルシンキ滞在に伴ってデスクが必要な企業に最大40時間まで無料にて提供します。

JETRO

色彩豊かな欧州のスタートアップエコシステム

ジェトロ・グローバルアクセラレーションハブ設置都市





個別にお手伝いします。 www.ietro.go.ip/services/ihub/



ヘルシンキ

環境問題の解決やQOL向上に対する官 民の高い関心と推進力がローカルのみなら ずグローバルでも競争力を持つスタートアッ プを創出。SLUSHの開催地。

ベルリン

ドイツ最大のエコシステム。成長領域はフィ ンテック、AI・データ、IoT、クリーンテック、 ヘルス・バイオテックなど。外国人による起 業が7割を占め、英語でビジネスが可能。

デュッセルドルフ

独最大の経済州の州都。エネルギー、機 械・自動車、IT分野の大手・中堅・スター トアップが集積。Fraunhofer IPT、アー ヘン工科大学では5G、IoT研究が盛ん。

ミュンヘン

BtoBのスタートアップが集積。BMW、 シーメンスなどの自動車・機械関連分野の 協業・潜在顧客が存在、ミュンヘン工科 大学等からのスピンオフも多い。

ロンドン

欧州最大のエコシステム。2020年の投資 額は106億ドル(都市別で世界4位) 投資先のTop3はフィンテック、ヘルステック、 エンタープライズ向けサービス。

パリ

スタートアップ支援策フレンチテックと豊富 な理系人材を背景にAI/ディープテックに 強み。充実した研究開発税制により近年 グローバル企業によるR&D投資も盛ん。

色彩豊かな欧州のスタートアップエコシステム

その他注目のスタートアップエコシステム

アムステルダム

欧州各市場へのアクセスが良く、英語話 者が多い。Uber、Netflix、Tesla等米 企業が、欧州事業拠点として同地を選択。 フィンテック、スマートシティに強み。

ダブリン

英語圏、若い労働力、低廉な法人税を 背景に、GAFAも開発拠点を構える。アイ ルランドの人口一人当たりのスタートアップ 投資額は英国をしのぐ。

バルセロナ

南欧最大、投資件数で欧州5位のエコシ ステム。スマートシティやバイオ技術に強み。 手頃な人件費と質の高い生活環境も魅 力。携帯見本市「MWCIの開催地。

リスボン

ウェブサミット誘致を追い風に近年急速に 発展。ダイムラー、グーグル、富士通など外 資デジタル開発拠点設置も相次ぐ。欧州 の中でもコストメリット、人材等に定評。



ストックホルム

北欧トップのVC投資額を誇る。医学分野 で著名なカロリンスカ研究所、5Gインフラ をリードする通信大手のエリクソン等が立 地。都市別ユニコーン数は欧州2位。

タリン (エストニア)

エストニアのスタートアップ数は人口10万 人あたり85社と欧州で最も多い。法人設 立から運営まで全てオンラインで可能な上、 法人税が配当のみにかかる制度が特徴。

ビリニュス (リトアニア)

近年海外からの直接投資が増える新興 のエコシステム。欧州のフィンテックのハブの 座を狙い、中央銀行もフィンテックの成長 を後押しする政策をとっている。

コペンハーゲン

近年、フィンテック、フードテック、デジタルへ ルス等でスタートアップが成長。欧州のバイ オテッククラスターとして名高いメディコンバ レーも広がる。

チューリッヒ

連邦工科大学 (ETH、EPFL)から輩出 される人材と技術力が強み。スイス全体で は伝統的に強い金融、医薬品産業に加 え、近年はICTやフードテックも台頭。

ミラノのあるロンバルディア州を中心に、近 年企業数・投資額ともに拡大中。企業向 けサービス (R&DやITサービスなど) が多